



※ は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。



**肝属躍進 4年ぶりのAクラス入り**  
～「県下一周駅伝」～

2月25日から29日までの5日間、県内の53区間、総距離588.6kmを舞台に「第59回県下一周市郡対抗駅伝競走大会」が開催され、12チームが熱い戦いを繰り広げました。

大隅半島を走る大会4日目は、ゴールとなるリナシティかのや前までの10区間109.1kmでタスキがつかかれ、肝属チームは、大勢の市民の声援を受けながら、日間2位でゴール。肝属チームのアンカー宮脇選手が肝属地区の代表として、全力で駆け抜け、ゴールするとともに仲間を抱きかかえられる姿は、大きな感動を観客に届けました。

5日間総合では、川辺チームが21年ぶりの総合優勝。肝属チームは総合4位となり、Bクラス優勝を勝ち取り、4年ぶりのAクラスに再び咲きました。

**鹿屋 南町でキツネを撮影**

2月4日、南町集落センター周辺に生息しているキツネを近所に住む大牟礼史朗さんが撮影しました。県立博物館によると、写真のキツネは、本州以南に棲むホンドギツネで、大隅半島には以前から生息が確認されているが、近年は生息数が減少しているため、目に留まることは少ないとのこと。林南町内会長は、「静かに見守っていきたい」と話してくれました。



1日目と2日目のキャストが変わりました。

**高校生ミュージカル**  
「ヒメとヒコ～ある王の物語～」

2月11日・12日の2日間、リナシティかのやで、高校生によるミュージカル「ヒメとヒコ～ある王の物語～」が上演されました。

「ヒメとヒコ」は、1500年前の大隅と奄美を舞台に繰り上げられるオリジナルミュージカル。昨年新たに市指定文化財となった「象嵌装大刀」を取り入れるなど、内容がリニューアル。

舞台には、公募で集まった大隅半島の高校生15人のほか、鹿屋女子高校音楽部、鹿屋中央高校合唱部、国分中央高校ダンス部の総勢64人が出演し、精一杯演じる姿は、見ている観客を感動の渦に巻き込みました。



**社会教育に尽力した個人・団体を表彰**

2月6日、市役所で「社会教育功労者・優良社会教育関係団体表彰式」が行われました。

この表彰は、永年社会教育に尽力し、特に功労のあった個人・団体をたたえとともに、社会教育の一層の振興を図るものです。

- 受賞者、受賞団体は次のとおり  
高齢者大学指導 濱田 穂さん  
舞踊講師 北園 怜子さん  
舞踊 三喜流千代鶴会



**鹿屋 20年ぶりに県大会制覇**  
～鹿屋東中サッカー部～

2月に行われた第39回鹿児島県中学校サッカー大会で20年ぶりの優勝に輝いた鹿屋東中サッカー部が、2月17日、市役所を表敬訪問しました。

同部は、準決勝で神村学園、決勝で国分中を接戦で下して優勝。津田大輝主将は「3月に行われる九州大会では、しっかりと結果を出して夏には全国大会へ出場したい」と抱負を話してくれました。



**串良 ふるさと串良路を駆け抜ける**

2月5日、串良町で「第54回串良町内一周駅伝大会」が開催されました。

この大会は、健康増進や地域住民の親睦を深めることを目的に毎年行われているもので、串良町内全域を一周する全11区間24.6kmのコースに10チームが参加。選手たちは、沿道の声援を受けて、タスキをつなぎながら「ふるさと串良路」を駆け抜けていました。



**ボリューム満点「のうこうパン」を販売**

2月28日、鹿屋農業高校と㈱ローソンで共同開発した「のうこうパン」の店頭販売がローソン鹿屋礼元二丁目店で行われました。

のうこうパンは、同校畜産動物学科の生徒が飼育した黒豚のウインナーや焼きそば等と一緒に、さんだ惣菜パンで、パッケージのイラストも生徒がデザインしました。2月28日から県内ローソンで限定2万食が販売されます。



**就農を志す高校生を激励**

2月9日、鹿屋農業高校で「営農の門出を励ます会」が行われました。この会は、同校3年生で将来農業を志す生徒を激励するもの。当日は、農業科の田畑勝寛さん、畜産動物学科の西中野真行さん、生物工学科の下村望さんが志望者26人を代表して抱負を述べました。最後に恒例の農高牛乳で乾杯を行い、就農を志す若者を参加者全員で激励しました。



**串良 山宮神社に芸能を奉納**

2月19日、串良町細山田で「山宮神社春祭り」が開かれました。堂園、馬掛、生栗須の棒踊り保存会による「正月踊り」や模型の牛を引いて田をならす「田打ち」、「かぎ引き」が奉納され、五穀豊穡と家内安全を祈願しました。「正月踊り・かぎ引き・田打ち」で構成される芸能は、昭和37年に県が無形民俗文化財に指定し、今年で50周年となりました。